



**NEWS 秋田葉隱墓苑慰靈祭顕彰之碑
除幕式が執り行われました**

5月22日(月)、武雄ロータリークラブ様が創立60周年事業として、秋田の方々の真心に感謝するために顕彰碑を建立され、市庁舎敷地内で除幕式が執り行われました。

秋田と武雄には、明治元年に戊辰戦争で孤立した秋田藩を救うため、武雄から約800人の兵士がアームストロング砲等を携えて戦火の秋田城下を守り抜いたという歴史があり、毎年秋には、秋田の方々により慰靈祭を挙行していただいている。

除幕式にあたって小松市長は、「市において顕彰碑が建立されることは大変意義深いことで感謝申し上げます。この顕彰碑は武雄と秋田の絆のシンボルとなるものと考えています」と挨拶しました。

今後も両市の絆を大事に紡いでいきます。

武雄ロータリークラブ様、誠にありがとうございました。



**NEWS 武雄ライオンズクラブ様から
ご寄附をいただきました**

4月20日(木)、武雄ライオンズクラブ様より、青少年育成活動の一環として、市内の子どもたちが安心して生活が送れるようになると生理用品のご寄附をいただきました。この活動は、今年度から10年間の継続事業として計画されています。

会長の中村様は、「子どもたちに必要な支援を女性の視点に立って考え、生理用品の寄附をいたしました」と思いを語られ、市長からは、「生理の貧困化が問題となっている中で、このような寄附をいただいたことに大変感謝しております」と感謝状が贈されました。

市では、令和4年度より「武雄市内小中学校における生理用品配置事業」を実施しており、経済的理由のみならず、急に生理になってしまった時や手持ちの生理用品では足りなくなってしまった時等、安心して学校生活を送ることができるよう、今回頂いた生理用品を活用させていただきます。

武雄ライオンズクラブ様、誠にありがとうございました。



**NEWS 令和5年度 みどり地区トレーニングファーム研修生
入校式が執り行われました**

4月18日(火)、JAさが武雄支所で、きゅうりトレーニングファーム研修生の入校式が執り行われました。

きゅうりトレーニングファームとは、きゅうり栽培を実践的に研修する施設で、朝日町黒尾にあります。

今年は過去最多の6名が入校され、そのうち4名が市内での就農を予定されています。

小松市長は、「トレーニングファームは日本一の学びの場です。きゅうりに話しかけ、愛情を注ぎ、研修に励んでください」と激励を述べました。

生産者として独り立ちすることを目指し、今後2年間で栽培技術や経営を学ばれます。

研修生の皆さん、精一杯頑張ってください!



**NEWS 令和5・6年度（第7期生）
武雄市民大学入学式を開催しました**

4月19日(水)、令和5・6年度武雄市民大学に新たに157名の皆さまが入学されました。

学長の小松市長からは、「やりたいことを追究し、たくさんの偶然を大事にしてほしい。学びたい気持ちが若さを保ち続ける。2年間しっかり楽しんでください」と挨拶がありました。

白濱理事長は、「今年度は新たな取り組みを計画した。グループ作りを行い、さらにつながりを強くしながら学びたい」と意欲をみせられました。

これから仲間と共にたくさん学び、充実した2年間を過ごしてください。若く、そして健康で過ごしましょう!